

取扱説明書 LED 液晶モニター (LED モニター*)

*LG LED モニターは LED バックライトを搭載した LCD モニターです。

このたびは LG 製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
機器を使用する前に本取扱説明書を十分にお読みください。また、以後も
参照できるよう大切に保管してください。

IPS LED モニター モデル

22MP56HQ

24MP56HQ

22EA56VQ

24EA56VQ

目次

3 ライセンス

- 23 -デュアルディスプレイ
- 23 -デュアルウェブ

4 組み立てと準備

- 4 付属品
- 5 各部の名称
- 6 持ち運びのご注意
- 7 モニターの組み立て
 - 7 - スタンドの取り付け
 - 7 - スタンドの取り外し
- 8 - テーブルへの設置
- 8 - ケーブルホルダーの使用
- 10 - 壁への取り付け

11 モニターの接続

- 11 PCへの接続
 - 11 - D-sub接続
 - 11 - HDMI接続
- 12 AV機器に接続する
 - 12 - HDMI接続
- 12 外部機器に接続する
 - 12 - 周辺機器の接続

13 設定の方法

- 14 設定のカスタマイズ
 - 14 - メニュー設定
 - 15 - 画質
 - 16 - カラー
 - 17 - 表示
 - 17 - オーディオ
 - 18 - その他
- 19 ブルーライト低減モード
- 20 FUNC.設定
 - 20 - SMART ENERGY SAVING
 - 21 - ピクチャーモード
 - 22 - SUPER RESOLUTION + (超解像モード)

24 トラブルシューティング

26 仕様

- 26 22MP56HQ/22EA56VQ
- 27 24MP56HQ/24EA56VQ
- 28 プリセット モード(解像度)
- 28 電源ランプ

29 正しい姿勢

- 29 モニターを使用する際の正しい姿勢

ライセンス

該当するライセンスはモデルによって異なります。ライセンスの詳細については、www.lg.comにアクセスしてください。



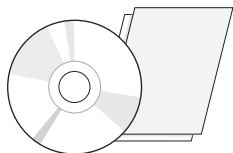
HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interface用語およびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

下記の規定は、欧州市場で販売されているものに限り、ERP指令に対応できるモニターに適用します。
*このモニターはオンにした後、画像表示の調整動作がない場合は、4時間以内に自動的にオフになります。
*この設定を無効にするには、OSDメニューで“Automatic Standby”（自動スタンバイ）を（OFF）にしてください。

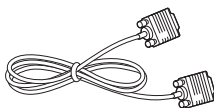
組み立てと準備

付属品

箱の中身を確認してください。付属品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。実際の製品および付属品の外見は、この図とは異なる場合があります。



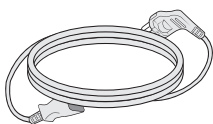
CD(取扱説明書)/カード



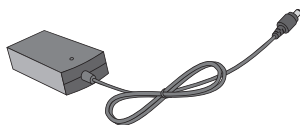
D-sub ケーブル



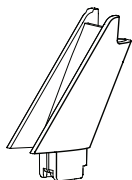
HDMI ケーブル



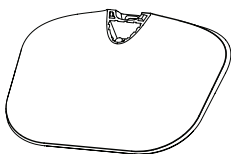
電源コード



AC-DC アダプタ



スタンド本体



スタンドベース



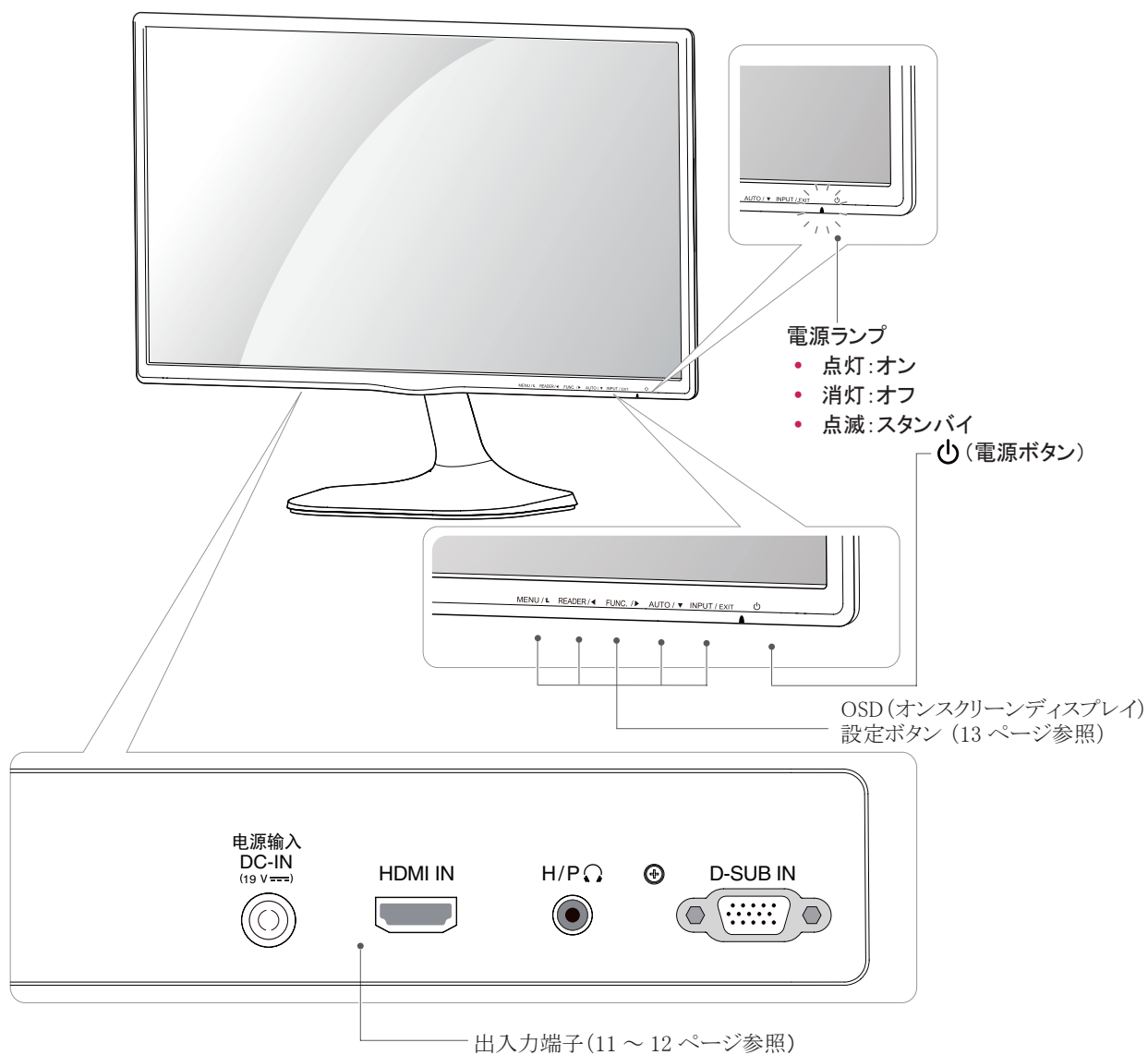
注意

- ・ 製品を安全に長くお使いいただくため、正規の付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- ・ 非正規の付属品の使用による破損や怪我は、保証の対象にはなりません。

メモ

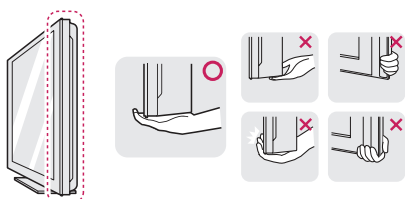
- ・ 製品の付属品はモデルによって、異なります。
- ・ 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の機能をアップグレードするため事前の通告なしに変更されることがあります。

各部の名称



持ち運びのご注意

- モニターを動かしたり持ち上げたりする際、以下に注意して、モニターに傷などが付かないよう、安全に運んでください。
- モニターの梱包に使用されていた箱などを使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを動かしたり持ち上げたりする前に、電源コードとケーブルをすべて外してください。
- モニターのフレームの上下をしっかりと持ってください。パネルを直接つかまないでください。



- モニターを持つ場合、製品の背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。

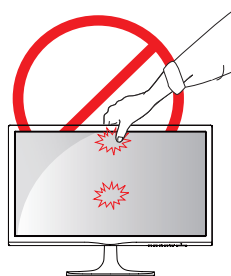


- モニターの映像がーを運ぶ際は、モニターに衝撃を与えたり、過度な振動を与えたりしないでください。
- モニターの映像がーを運ぶ際は、モニターを縦にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。



注意

- 画面には触れないようにしてください。画面に傷が付いたり、液晶が損傷するおそれがあります。



モニターの組み立て

スタンドの取り付け

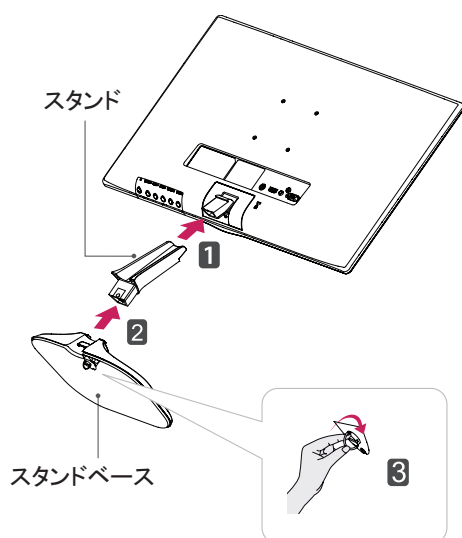
- 1 モニターの画面を下向きにして置きます。



注意

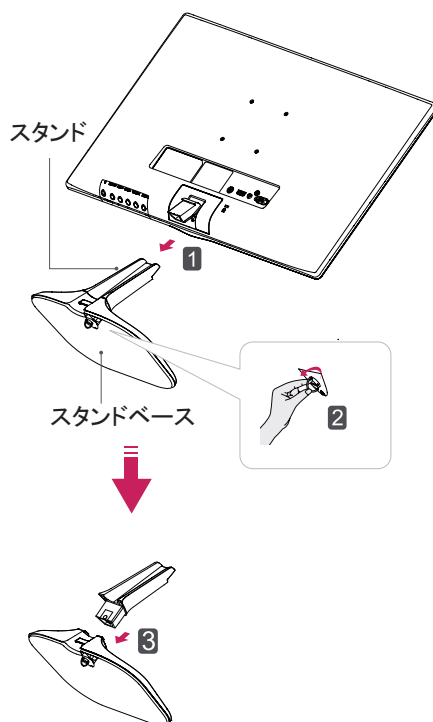
画面に傷が付かないように、モニターを置く前にやわらかい布などを敷いてください。

- 2
 - 1 モニター本体にスタンドを取り付けます。
 - 2 スタンドベースにスタンドを取り付けます。
 - 3 ネジを右回して締めます。



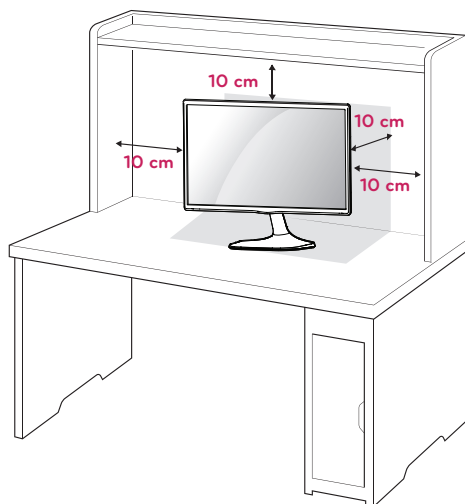
スタンドの取り外し

- 1 モニターの画面を下向きにして置きます。
- 2
 - 1 スタンドとスタンドベースをモニター本体から引き出します。
 - 2 ネジを左に回します。
 - 3 スタンドベースを取り外します。

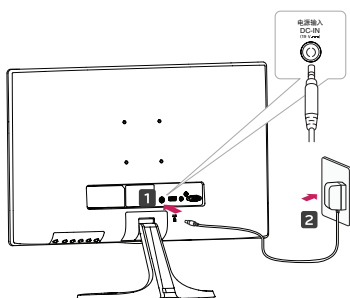


テーブルへの設置

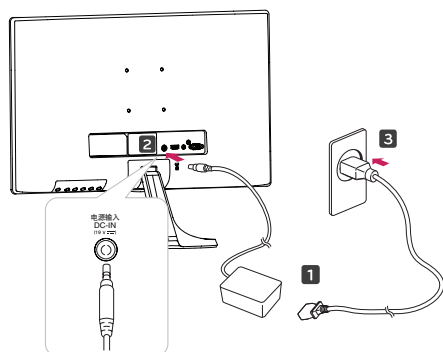
- 1 モニターを持ち上げ直立させた状態で設置します。適切な通気性を確保するため、背後および周囲から 10cm 以上の空間を空けてください。



- 2 本体と AC アダプタ、電源コードを接続して、コンセントに差し込みます。



または



- 3 (電源) ボタンを押して、電源を入れます。



注意

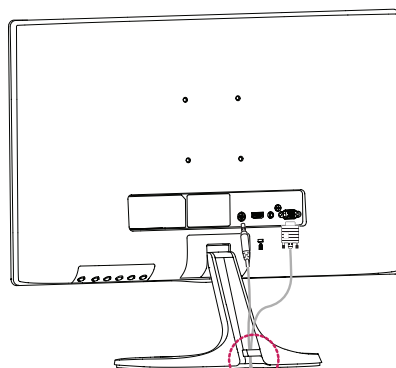
モニターの移動や設置の際は、電源コードを抜いてから行ってください。感電のおそれがあります。



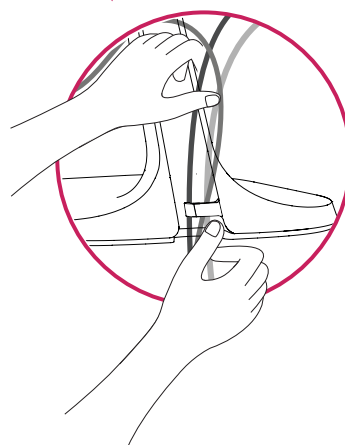
警告

- 電源は、AC100V (50/60Hz) のコンセントを使用して下さい。指定以外の電源を使用すると火災の原因になることがあります。
- アース線は安全の為、必ずアース端子に接続して下さい。感電を防止します。

ケーブルホルダーの使用

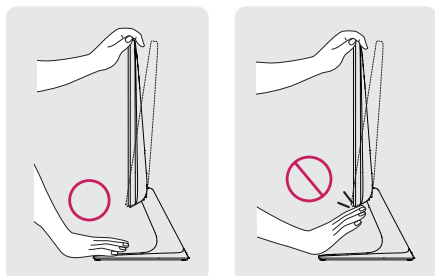


ケーブルホルダー

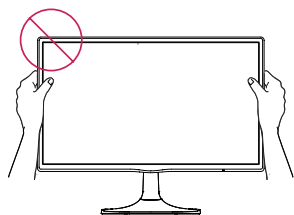


！ 注意

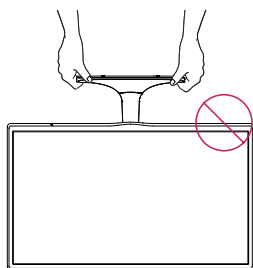
角度を調整するときに、図のようにモニターフレームの下側をつかまないでください。指をはさむ恐れがあります。



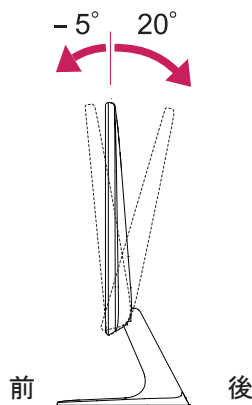
モニターの傾きを調整するときに、画面に触れたり押したりしないでください。



下記の図のようにモニターを持たないでください。スタンドからモニター本体が外れ落下する恐れがあります。

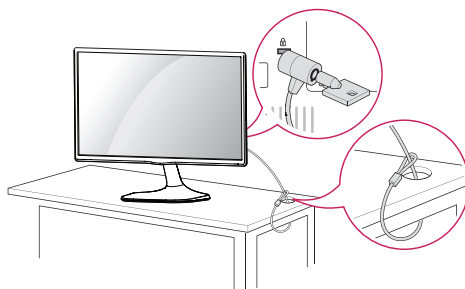
**メモ**

画面が見やすいように上下に $-5^{\circ} \sim +20^{\circ}$ の範囲で傾きを調整できます。

**Kensington ロックの使用**

Kensington ロック用のスロットは、モニターの背面にあります。取り付けと使い方については、Kensington セキュリティシステム付属の取扱説明書を参照するか、<http://www.kensington.com> をご覧ください。

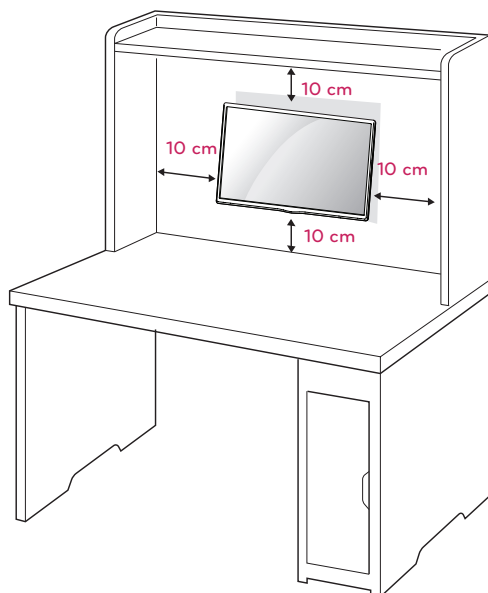
Kensington ロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。

**メモ**

Kensington ロックの お求めは最寄りの PC ショップや家電量販店にお問い合わせください。

壁への取り付け

適切な通気性を確保するため、背後および周囲 10cm 以上の空間を空けて設置してください。設置に関しては、壁掛け金具のマニュアルを参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合、モニターの背面で壁掛けアームを取り付けます。

壁掛け金具(別売り)を使用してモニターを設置する場合は、落下に注意して取り付けください。

1 壁掛けアームを取り付ける際、VESA 規格のネジとマウントインターフェースを使用してください。

2 下記の VESA 規格に対応します。

- 784.8 mm (30.9 インチ) 以下
 - * 壁掛けパッドの板厚: 2.6 mm
 - * ネジ: Φ 4.0 mm x ピッチ 0.7 mm x 長さ 10 mm
- 787.4 mm (31 インチ) 以上
 - * VESA 規格の壁掛けパッドとネジを使用してください。

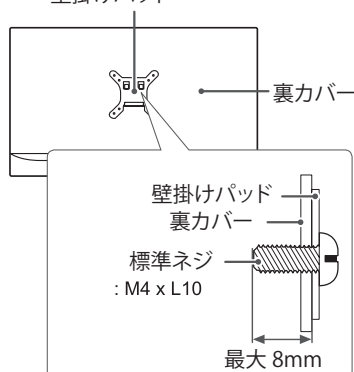
モデル	22MP56HQ	22EA56VQ
	24MP56HQ	24EA56VQ
VESA (A x B)	75 x 75	
標準ネジ	M4	
ネジの本数	4	



注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。外さずに移動したり設置しようとするとして落下してケガをしたり感電する恐れがあります。
- モニターは天井や傾斜面には取り付けないでください。落下して重大な怪我をする恐れがあります。
- 壁掛け金具は金具に付属されたネジまたは、VESA 規格に適合するネジを使用してください。
- ネジは標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- VESA 規格に準拠していない金具を使用したり又ネジの締め過ぎ等による損傷は保証外となりますので注意してください。
- 取り付け時のミスや落下により、製品が破損した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 外表面から裏カバーまでネジの長さは 8mm 以下にしてください。

壁掛けパッド



メモ

- VESA 規格の仕様に適合するネジを使用してください。
- 壁かけに必要な部品や、取扱説明書は壁掛け金具に付属されています。
- 壁掛け金具は別売品です。お求めは最寄りの PC ショップや家電量販店にお問い合わせください。
- ネジの長さは取り付けの壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛け金具付属のマニュアルを参照してください。

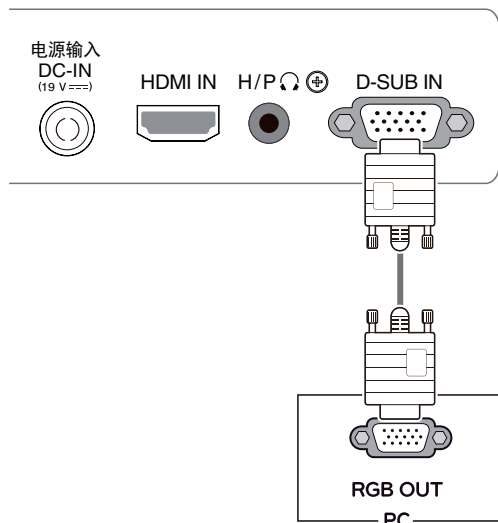
モニターの接続

PC への接続

- 本機は、プラグアンドプレイに対応しています。
* プラグアンドプレイ: PC に機器を接続して電源を入れたら、設定や操作をしなくても、PC で認識して OS の標準ドライバがインストールされます。

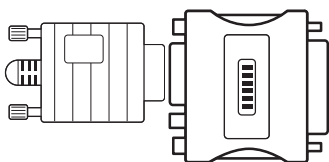
D-sub 接続

PC からモニターにアナログ映像が 伝送されます。次の図に従って PC とモニターを 付属の D-sub15 ピン信号ケーブルで接続します。



メモ

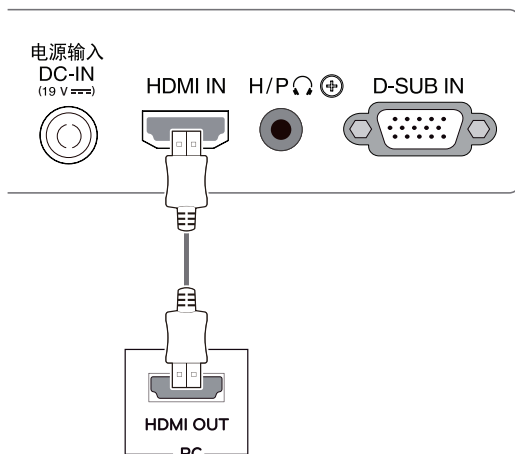
- Macintosh 用の D-sub 信号入力ケーブルを使用する場合



- Apple Macintosh を使用している場合、付属ケーブルの 15 ピン高密度 (3 列) D-sub VGA コネクタを 15 ピン 2 列コネクタに変換するプラグ アダプターが必要になります。
* 変換コネクタは別売です。

HDMI 接続

PC 機器からモニターに デジタル映像および音声信号が伝送されます。次の図に従って PC 機器とモニターを HDMI ケーブルで接続します。

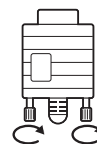


メモ

- HDMI で PC と接続した場合、互換性の問題が発生することがあります。
- 1 台のモニターで 2 台の PC を使用する場合は、各 PC に対応する信号ケーブル (D-sub/HDMI) をモニターに接続してください。
- 本機が冷えた状態で電源を入れたら、画面にちらつきが発生する場合がありますが、これは正常な動作です。通電して温度が上昇すれば、正常な状態に戻ります。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは製品不良ではありません。

メモ

- 信号入力ケーブルを接続し、時計回りに回してケーブルをしっかりと固定します。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。スクリーンセーバーのご使用をおすすめします。



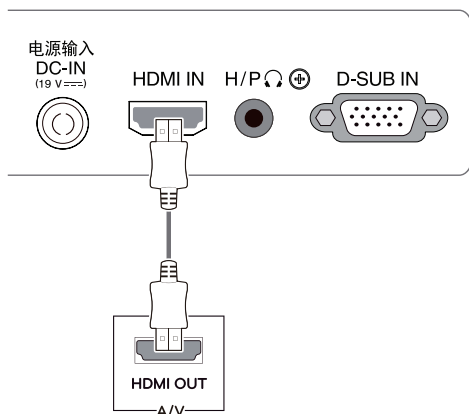
禁止

- 画面を指で押さないでください。一時的に画面が乱れることがあります。

AV 機器に接続する

HDMI 接続

AV 機器からモニターの映像がにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。下図のように、HDMI ケーブルで AV 機器をモニターの映像がに接続します。



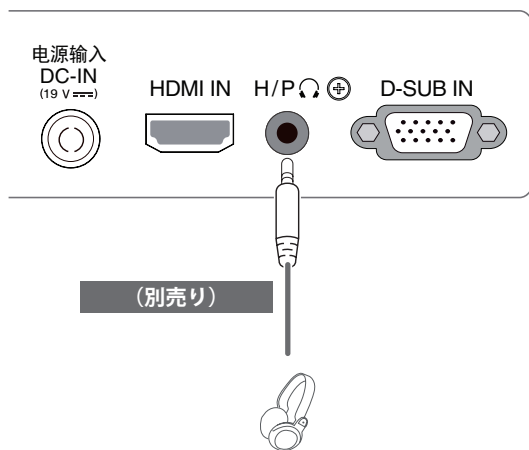
メモ

- DVI-HDMI ケーブルを使用した場合、互換性の問題が発生することがあります。

外部機器に接続する

周辺機器の接続

ヘッドフォンポートを使用してモニターに周辺機器を接続します。

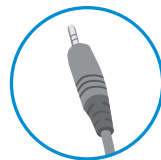


メモ

- 周辺機器は別売りです。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L 字型になっているコネクタの場合、モニターに当たり差し込みなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



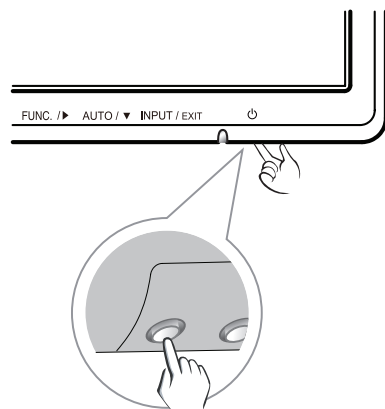
L 型タイプ



ストレートタイプ

Self Image Setting (自動映像設定) 機能

背面パネルの電源ボタンを押して、電源を入れます。モニターの電源が入ると、「Self Image Setting (自動映像設定)」機能が自動的に実行されます (アナログモードでのみサポート)。

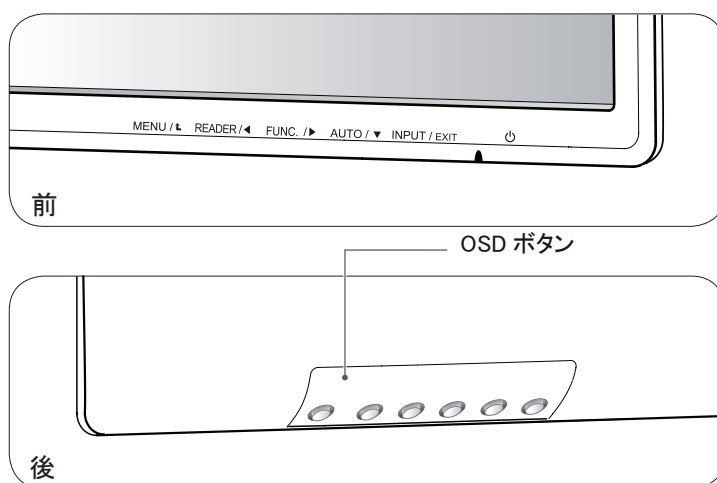


メモ

- 「Self Image Setting (自動映像設定)」機能
この機能によって最適な表示設定が行われます。ユーザーがモニターを初めて接続すると、この機能により、入力信号に合わせて設定が自動的に最適化されます (アナログモードでのみサポート)。
- AUTO (自動) 機能
デバイス使用中あるいは画面解像度の変更後に、画面のぼやけ、ちらつき、傾きなどの問題が発生した場合、AUTO (自動) 機能ボタンを押すと画面に対して最適な表示がされるよう調整します。 (アナログモードでのみサポート)。

設定の方法

- 1 モニターの下部にあるボタンを押してください。
- 2 モニター下部にある OSD ボタンで各種機能や画質の設定を行います。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(▲)ボタンを使用します。
- 3 [EXIT(終了)]を押すと OSD メニューを終了します。



ボタン	説明	
MENU / ▲ (メニュー)	メイン メニュー (14 ページ参照) に表示します。	
	OSD Locked/ OSD Unlocked (OSD ロック / ロック解除)	OSD メニューをロックすることができます。 [MENU] ボタンを数秒間長押しすると、「OSD ロック」というメッセージが表示され、画面がロックされます。 OSD 画面のロックを解除する場合も [MENU] ボタンを数秒間押し続けます。「OSD ロック解除」というメッセージが表示され、画面のロックが解除されます。
READER / ◀	目への負担が大きいブルーライトを抑えるモードです。ブルーライト低減モードを使用することで目の疲労を軽減する効果があります。(19 ページ参照)	
FUNC. / ▶	ユーザー設定, SMART ENERGY SAVING, ピクチャーモード, SUPER RESOLUTION+, デュアルディスプレイ, デュアルウェブの設定をします。(20 ~ 23 ページ参照)	
AUTO / ▼ (自動)	表示設定を調整するときは [AUTO(自動)] ボタンを押します (アナログ モードでのみサポート)。	
INPUT / EXIT (入力 / 終了)	入力信号を選択できます。	
	- 複数の入力信号が接続されている場合、使用する入力信号(D-SUB/HDMI)を選択できます。 - 接続されている信号が1つしかない場合は、自動的に検出されます。初期設定はD-sub です。	
	EXIT (終了)	
⏻ (電源ボタン)	OSD メニューの表示終了します。	
	電源のオン / オフを切り替えます。	
	電源ランプ	ディスプレイがオンになっているときは電源ランプが白色に点灯します。スリープモードのときは点滅します。

設定のカスタマイズ

メニュー設定

- 1 本機の下部にある **MENU** ボタンを押して、**Menu** を表示します。
- 2 ▼ ボタンで設定する項目にカーソルを移動させて
◀ / ▶ ボタンで調整を行います。
- 3 メニュー画面下方の **[Next Menu]** アイコンを選択し、▶ ボタンを押すと詳細な設定ができます。
- 4 **[EXIT(終了)]** を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(↑)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu	アナログ	HDMI	説明
明るさ	●	●	画面の明るさを調節します。
コントラスト	●	●	
応答速度	●	●	映像の切り替わる速度を設定します。静止画のときは“オフ”、動画やゲームなど動きの速い映像を見るときは“High”の設定をお勧めします。
ワイド / オリジナル ※ 480i/480p 時のみ有効	●	●	ワイド
			入力映像信号に従って、フルスクリーン モードに切り替えます。
			オリジナル 入力映像信号を元の縦横比に変更します。 * この機能は入力解像度がアスペクト比 16:9 より低い場合のみ有効です。
リセット	●	●	初期設定（工場出荷時の設定）に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期状態になりますので、ご注意ください。

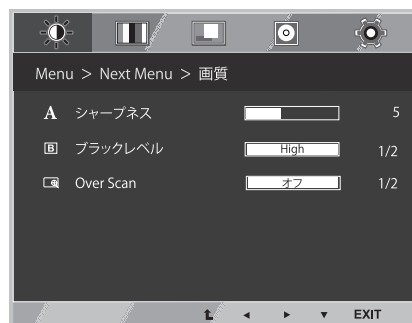
Menu > Next Menu		アナログ	HDMI	説明
画質	シャープネス	●	●	映像の鮮明度を調節します。
	ブラックレベル		●	オフセットのレベルを設定します。
	Over Scan		●	HDMI 入力の場合に、映像の出力範囲を選択します。
カラー	ガンマ	●	●	映像のカラーをカスタマイズします。
	色温度			
	6 色相環 (16 ページ参照)			
	カラーリセット			
表示	水平	●		画面の位置を調節します。
	垂直			
	周波数	●		映像のにじみやぼやけを改善します。
	フェーズ (17 ページ参照)			
オーディオ	音量		●	音量を調節します。
その他	言語	●	●	使用言語などの操作環境を設定します。
	電源インジケーター			
	自動スタンバイ			

- アナログ: D-SUB (アナログ信号) 入力
- HDMI: HDMI (デジタル信号) 入力

画質

- 1 本機の下部にある **MENU** ボタンを押して、**Menu** を表示します。
- 2 **[Next Menu]** アイコンを選択します。
- 3 ▼ ボタンを押して、画質 の選択項目にカーソルを移します。
- 4 ▼ ボタンで設定する項目にカーソルを移動させて
◀ / ▶ ボタンで調整を行います。
- 5 **[EXIT(終了)]** を押すと OSD メニューを終了します。

前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(↑)ボタンを使用します。

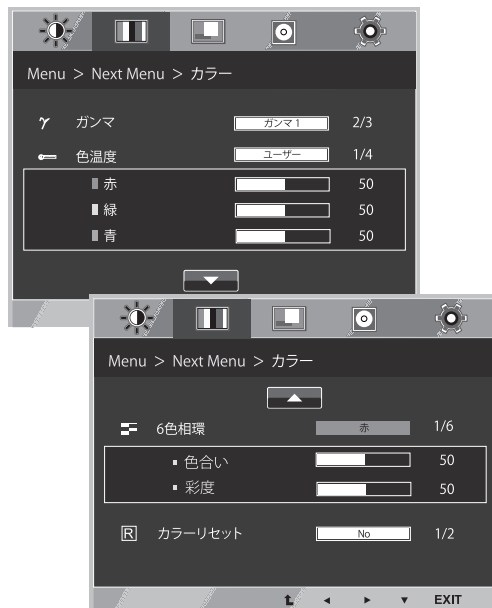


各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > 画質	説明
シャープネス	映像のシャープさを調節します。 ※全ての接続時に有効です。
ブラックレベル	オフセット レベルを設定できます。[High(高)] を選択すると画面が明るくなり、[Low(低)] を選択すると画面が暗くなります。(HDMI 入力のみ) • オフセット:映像信号の基準として使用される、モニターが表示できる最も暗い画面です。 ※ HDMI 接続時のみ有効です。
Over Scan	映像の出力範囲を選択します。AV 機器を接続する場合、オーバースキャン機能をオンにすることをお勧めします。 ※ HDMI 接続時のみ有効です。

カラー

- 1 本機の下部にある **MENU** ボタンを押して、**Menu** を表示します。
- 2 **[Next Menu]** アイコンを選択します。
- 3 **▶** ボタンを押して、**カラー** を選択します。
- 4 **▼** ボタンで設定する項目にカーソルを移動させて
◀ / ▶ ボタンで調整を行います。
- 5 **[EXIT(終了)]** を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(**↑**)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > カラー	説明	
ガンマ	ガンマ値を設定します。ガンマ 0、ガンマ 1、ガンマ 2 が設定できます。ガンマ 0 の場合黒っぽい映像になり、数値を上げるごとに白っぽい画像になります。	
色温度	ユーザー	
	- 赤: 赤のレベルを手動で設定します。 - 緑: 緑のレベルを手動で設定します。 - 青: 青のレベルを手動で設定します。	
	画面の色を選択します。 Warm(暖色) : 画面の色温度を暖色系(より赤い)に設定します。 Medium(中間) : 画面の色温度を中間に設定します。 Cool(寒色) : 画面の色温度を寒色系(より青い)に設定します。	
6 色相環	6 つの色(赤 / 緑 / 青 / シアン / マゼンタ / イエロー)の色相と彩度を設定し保存します。	
	色合い	スクリーンの色相を調節します。
	彩度	スクリーン上の色の鮮明度を調節します。この値が低いとが明るくなり、この値が高いと色が暗くなります。
カラーリセット	色の設定を工場出荷時の初期設定にリセットします。	

表示

※ D-sub 接続時のみ有効

- 1 本機の下部にある **MENU** ボタンを押して、**Menu** を表示します。
- 2 **[Next Menu]** アイコンを選択します。
- 3 **▶** ボタンを押して、**表示** を選択します。
- 4 **▼** ボタンで設定する項目にカーソルを移動させて
◀ / ▶ ボタンで調整を行います。
- 5 **[EXIT(終了)]** を押すと OSD メニューを終了します。

前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(**↑**)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > 表示	説明
水平	画像を左右へ移動します。
垂直	画像を上下へ移動します。
周波数	画面の背景に見える縦棒または縞模様 (モアレ) を調整します。画像の水平方向のサイズも変更されます。
フェーズ	画面のフォーカスを調節できます。この項目は水平方向のノイズを除去し、文字の輪郭をクリアまたはシャープにすることができます。

オーディオ

- 1 本機の下部にある **MENU** ボタンを押して、**Menu** を表示します。
- 2 **[Next Menu]** アイコンを選択します。
- 3 **▶** ボタンを押して、**オーディオ** を選択します。
- 4 **▼** ボタンを押して、**音量** に移動します。
- 5 **◀ / ▶** ボタンで音量の調整を行います。
- 6 **[EXIT(終了)]** を選択すると OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(**↑**)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > オーディオ	説明
音量	ヘッドホン / イヤホンの音量を調節します。(HDMI 入力のみ)

その他

- 1 本機の下部にある **MENU** ボタンを押して、**Menu** を表示します。
- 2 **[Next Menu]** アイコンを選択します。
- 3 ▶ ボタンを押して、**その他** を選択します。
- 4 ▼ ボタンで設定する項目にカーソルを移動させて
◀ / ▶ ボタンで調整を行います。
- 5 **[EXIT(終了)]** を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(↑)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > その他	説明
言語	画面に表示される言語を選択します。
電源インジケータ	モニターの底部にある電源ランプをオンまたはオフに設定します。
自動スタンバイ	いずれのボタンもおさずに、一定の時間が経過すると、モニターは自動的にスタンバイモードに切り替わります。

ブルーライト低減モード

- 1 本機の下部にある **Reader** ボタンを押して、**ブルーライト低減モード** を表示します。
- 2 ◀ / ▶ ボタンで設定したいモードを選択します。
- 3 [EXIT(終了)] を押すと OSD メニューを終了します。



各オプションは次のとおりです。

ブルーライト低減モード	説明
低減 1	画面表示を新聞紙のような質感で表示するモードです。OSD メニューにより輝度などを調節することができます。
低減 2	画面表示を書籍のような質感で表示するモードです。OSD メニューにより輝度などを調節することができます。
低減オフ	ブルーライト低減モードをオフにします。

メモ

ブルーライト低減モードを低減 1 か低減 2 に設定した場合、自動的にピクチャーモードに設定され、SMART ENERGY SAVING がオフになります。

FUNC. 設定

SMART ENERGY SAVING

- 1 モニターセットの下部にある FUNC. ボタンを押して、FUNC. を表示します。
- 2 ▼ ボタンを押して、SMART ENERGY SAVING の選択項目にカーソルを移します。
- 3 ◀ / ▶ ボタンで設定したいモードを選択します。
- 4 [EXIT (終了)] を押すと OSD メニューを終了します。前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印 (↑) ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

SMART ENERGY SAVING	説明
High	SMART ENERGY SAVING を有効にして、消費電力を抑えます。
Low	SMART ENERGY SAVING を有効にして、消費電力を抑えます。
オフ	SMART ENERGY SAVING を無効にします。

* SMART ENERGY SAVING: 輝度補償アルゴリズムを用いて消費電力を抑えます。

メモ

- 節電量はパネルの種類によって異なります。したがって、これらの値はパネルメーカーごとに異なります。「SMART ENERGY SAVING」のオプションが「High」又は「Low」にする場合は、モニターの輝度はソースにより、高くか低くなります。
- 「SMART ENERGY SAVING」が「High」又は「Low」に設定されている場合は自動的にピクチャーモードに設定され、ブルーライト低減モードがオフになります。

ピクチャーモード

- 1 本機の下部にある FUNC. ボタンを押して、FUNC. メニューを表示します。
- 2 ▶ ボタンを押して、ピクチャーモードを選択します。
- 3 ▼ ボタンを押して、ピクチャーモードの選択項目にカーソルを移します。
- 4 ◀ / ▶ ボタンで設定したいモードを選択します。
- 5 [EXIT(終了)]を押すと OSD メニューを終了します。

前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(↑)ボタンを使用します。

PC モード



AV モード



各オプションは次のとおりです。

PC モード ※ D-sub 接続時のみ有効

ピクチャーモード	説明
ユーザー設定	各メニューを設定することができます。メインメニューのカラーモードを調整できます。
テキスト	文字表示に最適なモードです。
フォト	静止画像の表示に最適なモードです。
シネマ	動画の表示に最適なモードです。
ゲーム	ゲームをプレイするのに最適なモードです。

AV モード

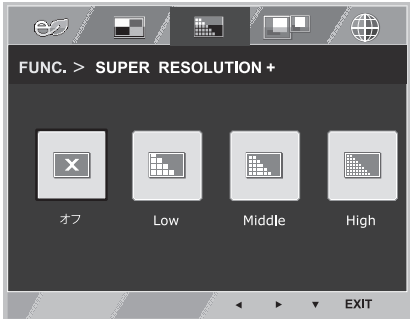
ピクチャーモード	説明
ユーザー設定	各メニューを設定することができます。メインメニューのカラーモードを調整できます。
あざやか 1	コントラスト、明るさ、カラーと鮮明度を強調することが出来ます。
あざやか 2	
標準	通常の視聴環境向けの標準的な映像を表示します。
シネマ	動画の表示に最適なモードです。

メモ

ピクチャーモードを「non-Custom」に設定した場合、ブルーライト低減モード、SMART ENERGY SAVING がオフになります。

SUPER RESOLUTION + (超解像モード)

- 1 本機の下部にある FUNC. ボタンを押して、FUNC. メニューを表示します。
- 2 ▶ボタンを押して、**SUPER RESOLUTION+** を選択します。
- 3 ▼ボタンを押して、**SUPER RESOLUTION+** に移動します。
- 4 ◀ / ▶ボタンで設定したいモードを選択します。
- 5 [EXIT(終了)]を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(⬆)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

FUNC. > SUPER RESOLUTION+	説明
オフ	SUPER RESOLUTION+ をオフにします。
Low	滑らかで自然な画質に最適化して表示します。動きの遅動画や静止画像に効果的です。
Middle	LOW と HIGH の中間レベルに超解像をかけ画質を最適化します。
High	最も強いレベルで超解像をかけ、画質を最適化します。高品質な動画やゲームにも効果的です。

* 下記機能を利用する前に、DUAL SMART SOLUTION をインストールしてください。

デュアルディスプレイ

- 1 本機の下部にある FUNC. ボタンを押して、FUNC. メニューを表示します。
- 2 ▶ ボタンを押して、デュアルディスプレイ を選択します。
- 3 ▼ ボタンを押して、デュアルディスプレイ の選択項目にカーソルを移します。
- 4 ◀ / ▶ ボタンで設定したいモードを選択します。
- 5 [EXIT(終了)] を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(↑)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

デュアルディスプレイ	説明
複製	プライマリモニターの複製モードとして、セカンダリモニターを使用することができます。
拡張	プライマリモニターの拡張モードとして、セカンダリモニターを利用することができます。
オフ	デュアルディスプレイをオフにします。

* 下記機能を利用する前に、DUAL SMART SOLUTION をインストールしてください。

デュアルウェブ

- 1 本機の下部にある FUNC. ボタンを押して、FUNC. メニューを表示します。
- 2 ▶ ボタンを押して、デュアルウェブ を選択します。
- 3 ▼ ボタンを押して、デュアルウェブ の選択項目にカーソルを移します。
- 4 ◀ / ▶ ボタンで設定したいモードを選択します。
- 5 [EXIT(終了)] を選択すると OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(↑)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

デュアルウェブ	説明
オン	ウィンドウを半分に分割しウェブ画面を効率的に閲覧することができます。画面上のウィンドウを整理したり、移動することができます。また分割されたウィンドウの比率をコントロールすることもできます。
オフ	デュアルウェブをオフにします。

メモ

- PC が省電力モードになることでモニターも省電力モードになった場合、いずれかのメニューボタンを押し、OSD が表示されたらデュアルディスプレイもしくはデュアルウェブを選択してください。それによって通常のモードに戻ることができます。

トラブルシューティング

お問い合わせの前に、次の点を確認してください。

映像が表示されない	
ディスプレイの電源コードは接続されていますか？	電源コードがコンセントに正しく接続されているかどうかを確認してください。
電源ランプが点灯していますか？	電源ボタンを押して、モニターの電源が入っているかを確認してください。
電源は「入」にして、電源ランプは白色に点灯していますか？	OSD メニューで明るさとコントラストを調整してください。
電源ランプは赤く点灯していますか？	- モニターが省電力モードになっている可能性があります。マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押して、PC の省電力モードを解除させてください。 - PC の電源が入っているか確認してください。
画面に「OUT OF RANGE (範囲超過)」メッセージが表示されていますか？	- PC (ビデオ カード) から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力される OS の解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 - 本説明書の「製品仕様」を参照して、OS 上で適切な周波数または、解像度に設定してください。
画面に「NO SIGNAL」メッセージが表示されていますか？	信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PC またはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。

画面に「OSD LOCKED (OSD ロック)」メッセージが表示されますか？	
MENU (メニュー) ボタンを押したときに「OSD LOCKED (OSD ロック)」と表示されますか？	本機は OSD の設定を変更できないようにロックする「OSD ロック」機能があります。OSD ロックの解除は [MENU] ボタンを数秒間押すことで解除できます。

表示映像が正しくない	
表示位置が正しくない。	AUTO (自動) ボタンを押すと、表示映像が自動的に最適な設定に調整されます。
画面背景に縦の棒またはストライプの線が表示される。	AUTO (自動) ボタンを押すと、表示映像が自動的に最適な設定に調整されます。
映像に横向きのノイズが入る。または文字がはっきりと表示されない。	- AUTO (自動) ボタンを押すと、表示映像が自動的に最適な設定に調整されます。 [コントロール パネル] ▶ [画面] ▶ [設定] を確認し、画面の推奨解像度に設定するか、表示映像を最適な設定に調整します。色の設定を 24 ビット (True Color) より高く設定します。

メモ

- ご使用の PC の [コントロール パネル] ▶ [画面] ▶ [設定] を確認し、リフレッシュレートまたは解像度に変更されていないかどうかを確認します。変更されている場合はビデオ カードを推奨解像度に再設定してください。推奨解像度(最適な解像度)が選択されていない場合、文字の表示がぼやけ、画面がかすれたり、端が切れたり、偏ったりすることがあります。推奨解像度を選択してください。
- 設定方法はコンピュータや OS(オペレーティング システム)によって異なります。また、ビデオ カードの性能がこの推奨解像度に対応していないことがあります。そのような場合は、コンピュータまたはビデオ カードのメーカーにお問い合わせください。

表示映像が正しくない

画面が正常に表示されない。	• 信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。 • ビデオ カードがスロットに正しく挿入されていることを確認してください。 • [コントロール パネル] ▶ [画面] ▶ [設定] で色設定を 24 ビット(True Color) より高く設定します。
画面が点滅する。	• 画面がインターレース モードに設定されているかどうかを確認し、設定されている場合は、PC でモニターの推奨解像度に変更します。

「モニターが認識されません。プラグ アンド プレイ (VESA DDC) のモニターが見つかりました。」メッセージが表示されますか？

ディスプレイドライバがインストールされていますか？	• ディスプレイ付属のディスプレイドライバ CD に含まれているディスプレイドライバがインストールされていることを確認してください。ドライバは、弊社 Web サイト(http://www.lg.com) からダウンロードすることもできます。 • ビデオ カードでプラグ アンド プレイ機能がサポートされていることを確認してください。
---------------------------	---

画面のちらつき

推奨のタイミングが設定されているか？	• HDMI 1080i 60/50 Hz のタイミングを使用すると、画面がちらつくことがあります。その場合は、タイミングを推奨モードの 1080P に設定してください。
--------------------	---

仕様

22MP56HQ/22EA56VQ

ディスプレイ	画面タイプ	54.6 cm (21.5 インチ) フラット パネル アクティブ マトリクス -TFT LED LCD アンチグレア コーティング 表示領域の対角線サイズ: 54.6 cm
	ピクセル ピッチ	0.24795 mm x 0.24795 mm (ピクセル ピッチ)
同期入力	水平周波数	30 kHz - 83 kHz (自動)
	垂直周波数	56 Hz - 75 Hz (D-sub) 56 Hz - 61 Hz (HDMI)
	入力形式	セパレート同期 デジタル
映像入力	信号入力	15 ピン D-sub コネクタ HDMI コネクタ
	入力形式	RGB アナログ (0.7 Vp-p/75 Ω)、デジタル
解像度	最大	D-sub (アナログ): 1920 x 1080 @ 60 Hz HDMI (デジタル): 1920 x 1080 @ 60 Hz
	推奨	VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz
プラグ アンド プレイ	DDC 2B (アナログ、HDMI)	
消費電力	オン モード: 20 W (ENERGY STAR® 標準)* スリープ モード ≤ 0.3 W オフ モード ≤ 0.3 W	
電源入力	19 V --- 1.3 A	
AC/DC アダプタ	タイプ ADS-40SG-19-3 19025G (SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製)	
	出力: 19 V --- 1.3 A	
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	スタンド装着時	50.9 cm x 41.1 cm x 18.8 cm
	スタンドなし	50.9 cm x 30.4 cm x 5.9 cm
重量	2.8 kg	
傾き範囲	-5° ~ 20°	
環境 条件	動作温度	10 °C ~ 35 °C
	動作湿度	10 % ~ 80 %
	保管温度	-20 °C ~ 60 °C
	保管湿度	5 % ~ 90 % (結露なし)
スタンドベース	取り外し可	

上記の製品仕様は、製品の機能をアップグレードするため事前の通告なしに変更されることがあります。

* 電力の消耗レベルは異なる操作条件とモニターの設定によって異なる可能性があります。

* オンモードの場合、電力消耗は ENERGY STAR® テスト標準に準じて測定されます。

* ENERGY STAR® はアメリカ環境保護機構の登録マークです。

仕様

24MP56HQ/24EA56VQ

ディスプレイ	画面タイプ	60.4 cm (23.8 インチ)フラット パネル アクティブ マトリクス-TFT LED LCD アンチグレア コーティング 表示領域の対角線サイズ:60.4 cm
	ピクセル ピッチ	0.2745 mm x 0.2745 mm (ピクセル ピッチ)
同期入力	水平周波数	30 kHz - 83 kHz (自動)
	垂直周波数	56 Hz - 75 Hz (D-sub) 56 Hz - 61 Hz (HDMI)
	入力形式	セパレート同期 デジタル
映像入力	信号入力	15 ピン D-sub コネクタ HDMI コネクタ
	入力形式	RGB アナログ (0.7 Vp-p/75 Ω)、デジタル
解像度	最大	D-sub (アナログ): 1920 x 1080 @ 60 Hz HDMI (デジタル): 1920 x 1080 @ 60 Hz
	推奨	VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz
プラグ アンド プレイ	DDC 2B (アナログ、HDMI)	
消費電力	オン モード: 17.1 W 標準 (ENERGY STAR® 標準)* 24.6 W 標準 (出力条件)** スリープ モード ≤ 0.3 W オフ モード ≤ 0.3 W	
電源入力	19 V $\pm$ 1.6 A	
AC/DC アダプタ	タイプ ADS-40SG-19-3 19032G (SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製)	
	出力: 19 V $\pm$ 1.7 A	
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	スタンド装着時	55.4 cm x 43.6 cm x 18.8 cm
	スタンドなし	55.4 cm x 32.9 cm x 5.9 cm
重量	3.1 kg	
傾き範囲	-5° ~ 20°	
環境 条件	動作温度	10 °C ~ 35 °C
	動作湿度	10 % ~ 80 %
	保管温度	-20 °C ~ 60 °C
	保管湿度	5 % ~ 90 % (結露なし)
スタンドベース	取り外し可	

上記の製品仕様は、製品の機能をアップグレードするため事前の通告なしに変更されることがあります。

* 電力の消費レベルは異なる操作条件とモニターの設定によって異なる可能性があります。

* オンモードの場合、電力消費は ENERGY STAR® テスト標準に準じて測定されます。

** オンモードの電力消費は、LGE 試験規格 (全白モード、最大解像度) で測定されます。

プリセット モード(解像度)

D-SUB のタイミング

表示モード(解像度)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	極性 (H/V)	
720 x 400	31.468	70	-/+	
640 x 480	31.469	60	-/-	
640 x 480	37.500	75	-/-	
800 x 600	37.879	60	+/+	
800 x 600	46.875	75	+/+	
1024 x 768	48.363	60	-/-	
1024 x 768	60.023	75	+/+	
1152 x 864	67.500	75	+/+	
1280 x 1024	63.981	60	+/+	
1280 x 1024	79.976	75	+/+	
1680 x 1050	65.290	60	-/+	
1920 x 1080	67.500	60	+/+	推奨モード

HDMI のタイミング

工場サポートモード(プリセットモード)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	HDMI
480P	31.50	60	○
576P	31.25	50	○
720P	37.50	50	○
720P	45.00	60	○
1080P	56.25	50	○
1080P	67.50	60	○ 推奨モード

電源ランプ

モード	LED の色
オン モード	白色点灯 (15 秒のみ)
スリープ モード	白色点滅
オフ モード	オフ

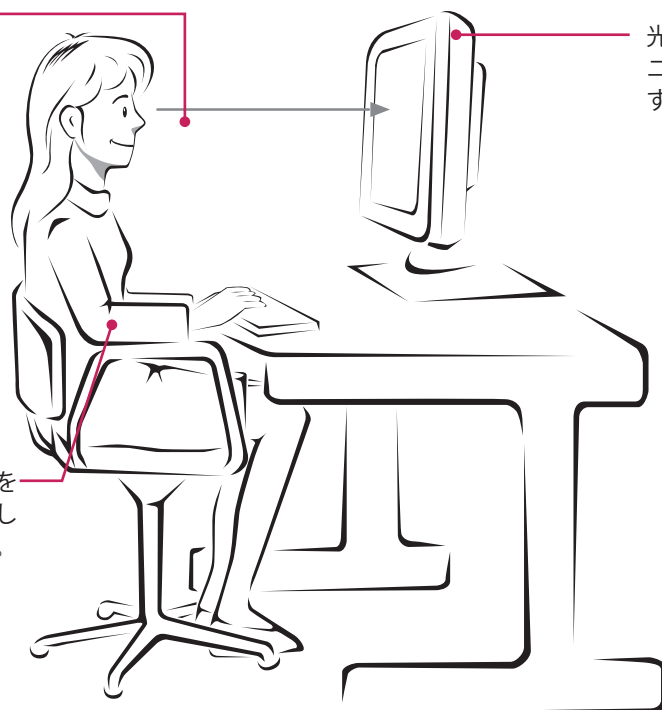
正しい姿勢

モニターを使用する際の正しい姿勢

最適な角度で映像
を見るように、モ
ニターと姿勢を調
整します。

光が反射しないようにモ
ニターの位置を調整しま
す。

キーボードに両手を
置き、腕は水平にし
ます。





Declaration of Conformity

Trade Name: LG

Model : 22MP56HA, 24MP56HA,
22EA56VA, 24EA56VA

Responsible Party: LG Electronics Inc.

Address : 1000 Sylvan Ave. Englewood Cliffs
NJ 07632 U.S.A

TEL: 201-266-2534

*above information is only for USA FCC Regulatory

製品を使用する前に必ず安全上のご注意を、お読みください。

取扱説明書(CD)は後で参照できるようにわかりやすい場所に保管してください。

製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。修理、メンテナンスが必要になった場合に備えて下記にご記入ください。

モデル _____

シリアル _____

ENERGY STAR® is a set of power-saving guidelines issued by the U.S. Environmental Protection Agency (EPA).



As an ENERGY STAR® Partner LGE U. S. A., Inc. has determined that this product meets the ENERGY STAR® guidelines for energy efficiency.

Refer to ENERGYSTAR.gov for more information on the ENERGY STAR® program.